

## 法と心理学分科会（第24期・第2回）議事要旨

- 1 日時：平成30年9月14日（金）14時00分～17時00分
- 2 場所：日本学術会議6-A（1）会議室
- 3 出席者：遠藤光男、加賀美常美代、河原純一郎、豊崎七絵、中島聡美、仲真紀子、松宮孝明
- 4 議題：
  - （1）話題提供ならびに質疑応答：大崎事件の供述心理鑑定について  
話題提供1：弁護士（鹿児島弁護士会） 鴨志田祐美氏  
「大崎事件再審請求にみる供述心理鑑定の成果と課題」  
話題提供2：元裁判官・弁護士（東京弁護士会） 門野博氏  
「司法における心理学鑑定の位置づけ」  
上記の話題提供ならびに質疑応答が行われた。
  - （2）前回議事録要旨の確認  
前回議事録要旨について承認された。
  - （3）分科会の委員構成について  
岩崎晋也会員の本分科会の辞任について承認された。
  - （4）今後の活動について  
次回は2018年11月10日（土）午前に慶応義塾大学日吉キャンパスで開催する。  
内容は、司法における供述心理鑑定の扱い方の検討、ならびに、次々回以降の活動内容の検討、である。  
次々回は専門家（公認心理師等）および市民的教養としての心理学教育の在り方を検討する（日程は未定）。